

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る知事コメント(4月27日)

県内における感染症患者の新規発生状況は、ここ数日は3人、1人となり、本日は0人となりました。これは、2週間前にお願いした外出自粛の要請の効果が現れつつあるものと考えています。

しかし、各病院においては100名近い方が入院し、重症患者の数は引き続き高止まりしており、感染経路不明者が半数以上に上るなど、厳しい状況に変わりはありません。

ゴールデンウィークを前に、ここで気を緩めるわけにはいきません。そのぶり返しは、また2週間後にやってきます。他の自治体においては、一度は感染者発生が収まったかのように見えたものの、その後の第2波によりこれまで以上の感染症患者が発生している事例もあります。

個人でもできる感染予防対策として、手洗いの励行、マスクの着用、そして児童生徒の皆さんも含めて咳エチケットの実施をよろしくお願いします。

あらためて、県民の皆さまに対しお願いいたします。

みんなで未来を変えよう！沖縄5分の1アクションを徹底していきましょう。

引き続き、不要不急な外出はおやめください。必要最低限の買い物等を除き、ご自宅でゆっくりお過ごしください。

もあい等の飲み会は勿論、定期総会など、多くの人が集まる場を設定することや、それに参加することもおやめください。

また、離島には十分な医療施設が整っていません。離島に住む方の命と生活を守るため、緊急的な場合を除き、本島と離島間、離島と離島間の移動はおやめください。県をまたぐ行き来もしないでください。

そして、本島北部などにおいて、釣り、キャンプ、ビーチパーティー、レクリエーション、スポーツなどの計画や外出はおやめください。屋外とはいえ、人が集中することで密集、密接した状況が生じる危険性は十分に考えられます。

県では、全ての県管理の公園やビーチなどの利用を制限し、駐車場も閉鎖し、あわせてパトロールも実施いたします。市町村に対しても同様の対応を求めてまいります。

スーパーなど商業施設等においても、その趣旨をご理解いただき、来店時間の分散化や行列を誘発するような特売の見直し等、密にならないような取組の協力をお願いします。

現在、休止をお願いしている施設において、継続して営業している店舗も見られます。感染拡大防止に向けて、何卒ご協力をお願い致します。

そして、県外在住の皆さまで、連休期間に沖縄へお越しになる予定の方へお願いです。

美ら海水族館や国際通りの各店舗等、主要な観光施設は軒並み閉鎖しており、沖縄観光を楽しむことは出来ません。そして、多くの県民が活動自粛している中、沖縄最大の魅力である人の温かさに触れることも出来ません。

また、島嶼県である沖縄県は、医療体制が脆弱です。新型コロナ以外も含めて、病院に入院する必要が生じた場合、病院での受入が難しくなることが危惧されます。

県外在住の沖縄ファンの皆さま、愛する沖縄を守るため、そしてご自身を守るため、どうか今は来沖を我慢していただき、終息後にはぜひ沖縄に遊びに来てください。

県民の皆さま、県外在住の皆さまにとって、今一番安全な場所は皆さまの「家」です。どうか、それぞれの地域で、ご自宅でお過ごしください。

なお、休業中における店舗や子どもだけが在室する住宅の戸締まりの徹底など、防犯対策をしっかりとしていただくとともに、金銭の給付などに関する不審な電話については、警察へ通報をお願いします。

一方で、医療従事者や生活インフラを支えるため、休まずに働く人々も多くいらっしゃいます。その皆さまへの感謝の気持ちを忘れないようお願い致します。

今こそ「ちむぐくる」を持ってみんなで助け合い、支え合い、新型コロナウイルス感染症の流行を押さえ込んでいきましょう。

あなたとあなたの大切な人、そして日本と沖縄の明るい未来を守るため、皆様の一層の感染症防止対策の徹底をよろしく願いいたします。

令和2年4月27日

沖縄県知事 玉城 デニー